



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月23日

上場会社名 ムラキ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7477 URL http://www.muraki.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古屋 文男  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 上中 良典 TEL 042-357-5610  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	6,739	△2.5	69	△18.6	113	△12.4	70	△12.4
25年3月期第3四半期	6,914	△0.4	85	46.3	129	48.2	80	42.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 72百万円 (△9.4%) 25年3月期第3四半期 80百万円 (53.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	4.80	—
25年3月期第3四半期	5.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	4,214	2,255	53.5	158.88
25年3月期	4,250	2,259	53.2	153.73

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 2,255百万円 25年3月期 2,259百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	1.00	—	1.00	2.00
26年3月期	—	1.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	1.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,289	4.3	90	71.8	140	34.1	100	53.4	6.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	14,700,000株	25年3月期	14,700,000株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	500,924株	25年3月期	924株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	14,632,894株	25年3月期3Q	14,699,076株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他の関連する事項につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
5. その他 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国経済政策の行方に欧州債務問題の長期化や新興国の経済成長の減速など、海外経済に不確実性は残るものの、政府や日銀による経済・金融政策への期待感と円安傾向を背景に輸出産業を中心に企業収益に改善が見られ、今春の消費税引き上げによる実質所得の減少懸念を差し引いても景気は緩やかな回復基調が続くものと思われまます。

当社グループの主力販売商品であるカーケア関連商品の販売先でありますサービスステーション（略称：SS）業界においては、円安の影響からくる輸入資材や原油価格の高止まりから企業を取り巻く環境は業種による格差も見られ予断を許さない景況であります。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、最繁忙期にあたる当四半期会計期間はカーケア関連用品事業と部品事業を両輪に強力な受注販売活動を展開した結果、今夏の猛暑の影響から機能パーツであるバッテリーが好調で、ワイパーブレードの苦戦を補う形となりました。部品事業も前年売上比130%以上の実績を確保し、更に下期の新展開商品であるハイスpekオイルエレメント、ハイブリッド専用バッテリーも順調にその市場領域を拡大しつつあります。また、一年の中でも車検件数の最大値を有する3月に向けて、これも今期の弊社の重点販売商材である車検告知アイテムのセット販売が山場を迎えます。年始1月には東北、中部、九州でも地域大手部品卸売会社との業務提携が完了することで部品事業はいよいよ全国展開が完成いたします。また、SS業界においては今期の収益確保が既になされており、年度末に将来を見据えた設備投資に向かうものとの予測から、消費税増税を追い風にした大型機器中心の決算セールも企画しております。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の業績は売上高 6,739百万円（前年同期比 2.5%減）となりました。

収益面におきましては、売上総利益は 1,771百万円。人件費及びその他の経費等の更なるコストコントロールにより営業利益は 69百万円（前年同期比 18.6%減）、経常利益 113百万円（前年同期比 12.4%減）、法人税等 43百万円を計上し、当四半期純利益は 70百万円となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

主力事業である「カーケア関連商品販売」事業につきましては、上記要因から売上高は 6,628百万円（前年同期比 1.8%減）セグメント利益は 66百万円（前年同期比 26.6%減）となりました。「その他」につきましては、売上高は 191百万円（前年同期比 23.2%減）セグメント損失は5百万円（前年同期のセグメント損失 10百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は 3,057百万円となり、前連結会計年度末に比べ 42百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が 308百万円減少、受取手形及び売掛金が 251百万円増加したことによるものであります。固定資産は 1,156百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産等が 23百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は 4,214百万円となり、前連結会計年度末に比べ 35百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は 1,465百万円となり、前連結会計年度末に比べ 140百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が 268百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が 78百万円減少したことによるものであります。固定負債は 492百万円となり、前連結会計年度末に比べ 172百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が 105百万円減少したことと、社債が 67百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は 1,958百万円となり、前連結会計年度末に比べ 32百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は 2,255百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金 306百万円及び自己株式 47百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は 53.5%（前連結会計年度末は 53.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、概ね計画通りに推移しているため、通期の業績予想につきましては平成25年5月9日付「平成25年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関して修正の必要が生じたならば、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(減価償却費)

固定資産の減価償却費の算定方法は、年度予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法としております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,390,560	1,081,878
受取手形及び売掛金	1,016,649	1,267,756
商品及び製品	593,815	617,866
繰延税金資産	20,744	4,690
その他	79,693	87,690
貸倒引当金	△937	△1,938
流動資産合計	3,100,526	3,057,944
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	771,103	770,790
減価償却累計額	△672,501	△679,037
建物及び構築物（純額）	98,602	91,753
機械装置及び運搬具	30,298	30,298
減価償却累計額	△26,325	△27,326
機械装置及び運搬具（純額）	3,973	2,972
土地	438,325	438,325
リース資産	2,875	6,201
減価償却累計額	△2,156	△2,809
リース資産（純額）	718	3,392
その他	170,496	169,464
減価償却累計額	△152,027	△156,649
その他（純額）	18,469	12,814
有形固定資産合計	560,088	549,258
無形固定資産	76,011	69,903
投資その他の資産		
投資有価証券	47,389	50,139
差入保証金	382,346	372,791
繰延税金資産	1,391	1,994
その他	99,955	129,394
貸倒引当金	△17,309	△16,870
投資その他の資産合計	513,773	537,450
固定資産合計	1,149,873	1,156,612
資産合計	4,250,400	4,214,557

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	852,309	1,120,644
1年内償還予定の社債	82,500	83,500
1年内返済予定の長期借入金	225,860	147,360
リース債務	636	968
未払法人税等	58,441	12,643
賞与引当金	18,006	8,766
その他	87,088	91,773
流動負債合計	1,324,842	1,465,655
固定負債		
社債	118,000	51,000
長期借入金	215,585	110,040
リース債務	142	2,628
退職給付引当金	295,104	286,772
役員退職慰労引当金	21,035	29,131
その他	16,019	13,339
固定負債合計	665,886	492,912
負債合計	1,990,729	1,958,567
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,910,700	1,910,700
資本剰余金	88,604	88,604
利益剰余金	265,641	306,443
自己株式	△208	△47,442
株主資本合計	2,264,737	2,258,305
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,066	△2,316
その他の包括利益累計額合計	△5,066	△2,316
純資産合計	2,259,670	2,255,989
負債純資産合計	4,250,400	4,214,557

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	6,914,629	6,739,636
売上原価	5,061,794	4,968,355
売上総利益	1,852,834	1,771,280
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	807,693	782,777
賞与引当金繰入額	9,003	8,766
役員退職慰労引当金繰入額	8,096	8,096
賞与	19,090	17,592
その他	923,175	884,203
販売費及び一般管理費合計	1,767,058	1,701,436
営業利益	85,776	69,844
営業外収益		
受取利息	1,743	2,276
仕入割引	44,247	41,275
その他	14,394	9,013
営業外収益合計	60,385	52,564
営業外費用		
支払利息	6,730	4,803
手形売却損	2,654	1,646
社債発行費償却	2,938	—
その他	4,331	2,460
営業外費用合計	16,655	8,910
経常利益	129,506	113,498
特別損失		
固定資産除却損	7,422	6
その他	452	—
特別損失合計	7,874	6
税金等調整前四半期純利益	121,631	113,492
法人税、住民税及び事業税	41,461	27,840
法人税等調整額	—	15,451
法人税等合計	41,461	43,292
少数株主損益調整前四半期純利益	80,170	70,200
四半期純利益	80,170	70,200

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	80,170	70,200
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	316	2,750
その他の包括利益合計	316	2,750
四半期包括利益	80,486	72,950
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80,486	72,950
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年11月21日開催の取締役会決議に基づき、自己株式 500,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が 47百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が 47百万円となっております。

(セグメント情報等)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、カーケア関連商品販売を主たる事業としており、「自動車補修部品」「自動車ケミカル」「サービスステーション備品」等の「カーケア関連商品販売」と「自動車販売及び整備」「看板・チラシ等の販促物の企画・製作」「保険・旅行の代理業務」等の「その他」を報告セグメントとしております。

なお、前連結会計年度のセグメント区分から変更はありません。

## 2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	カーケア関連 商品販売	その他	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	6,748,568	166,060	6,914,629	-	6,914,629
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	82,965	82,984	(82,984)	-
計	6,748,587	249,025	6,997,613	(82,984)	6,914,629
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	90,369	△ 10,299	80,070	5,706	85,776

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	カーケア関連 商品販売	その他	計		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	6,627,728	111,908	6,739,636	-	6,739,636
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	272	79,277	79,550	(79,550)	-
計	6,628,001	191,185	6,819,186	(79,550)	6,739,636
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	66,368	△ 5,496	60,871	8,972	69,844

## 5. その他

平成23年3月24日開示の「子会社の解散および清算に関するお知らせ」のとおり、当社連結子会社である山梨ムラキ自動車株式会社が、平成25年6月27日開催の株主総会において清算終了を決議しております。

当該子会社の異動に伴う当社連結業績に与える影響は軽微であります。